

# 心ゆたかに

人権問題啓発誌

第34号

—部落差別をはじめあらゆる差別をなくするために—

2020年(令和2年)12月1日 米子市総合政策部人権政策課 TEL (0859) 23-5415 Eメール/jinkenseisaku@city.yonago.lg.jp

人権週間 12月4日～10日

人権デー 12月10日

◇◇米子市は新型コロナウイルス感染症に関する人権侵害を防止するための決意を宣言しました◇◇

## 新型コロナウイルスに関する人権侵害を防ぐ、 3つの宣言



### 感染者を非難しない

感染は誰にでも起こる可能性があり、感染者は非難される対象ではなく、守られるべき存在です。「自分が感染したら…」と考えた時に、他の人からされたら嫌だと思ふ事は、他人にもしないという気持ちを持ちましょう。



### 感染者の出た職場や家族を非難しない

感染者だけでなく、その職場、家族などへの<sup>ひぼう</sup>誹謗中傷や差別的な言動は、感染の表面化を遅らせ、感染拡大防止の妨げになることを認識しましょう。



### 風評被害を防ごう

感染していないにもかかわらず感染者だといううわさを流され、本人のみならず、家族や勤務先が差別被害にあうという事例が見受けられます。新たな風評被害を生まないために、誤った情報や不確かな情報をむやみに拡散しないようにしましょう。

私たちが克服すべき相手はウイルスです。一日も早く安定した日常生活を取り戻すためにも、正しい理解を深め差別のない社会をめざしましょう。



## 考えてみましょう インターネットと人権



インターネットを使うとき、こんなことをしていませんか？

- 匿名だから何を書き込んでもいいと思いませんか？
- うそやうわさを書き込んでいませんか？
- 悪口や差別的な書き込みはしていませんか？
- 知り合いの写真や住所、メールアドレスなどを無断で書き込んでいませんか？
- インターネット上の情報をうのみにしていませんか？



その行為、危険がひそんでいるかも。

### インターネットの特性には危険な一面も!!

#### **[匿名性]**

自分の素性を知られず書き込みができる。

#### **[情報発信の容易さ]**

簡単に書き込み、送受信できる。



#### **[拡散性]**

いったん書き込みを行うと、その内容はすぐに広まってしまう。

#### **[持続性]**

ネット上から完全に消すことはきわめて困難である。

インターネットは簡単に書き込みができるため、便利な一方、使い方によっては、人の心を傷つけてしまう場合もあります。

### 次のような行為は人権侵害につながります!!

他人の個人情報を無断で流す。

無責任なうわさを広める。



ひぼう  
誹謗・中傷を書き込む。

差別的な書き込みをする。

ネットいじめ

インターネット上で他人の人権を傷つけないために、インターネットの特性を踏まえ、ルールやマナーを守って利用することが大切です。



### インターネット上で人権侵害を受けたときは…

プロバイダ等に、人権侵害情報の削除要請や発信者情報の開示請求ができます。

★★ご相談ください★★  
米子市人権政策課 ☎0859-23-5415

### ★★法務局への相談は★★

みんなの人権110番  
☎0570-003-110  
インターネット人権相談受付窓口はこちら⇒



# 第46回米子市人権・同和教育研究集会

～みんなで差別をなくし 幸せな社会を実現しよう～



現在、新型コロナウイルスの感染拡大により起きているさまざまな人権問題は、私たちに人権を守ることの大切さと難しさを改めて突き付けています。

このような状況の中で、米子市人権・同和教育研究集会を開催し、人権について考え学ぶことは、今後人権問題を解決していくための指標として非常に有意義であると考えます。

今年度は、新型コロナウイルスの感染防止に配慮し、従来開催方法を変更して開催します。

今回初めて開催します。  
この機会に人権(ヒューマンライツ)について改めて考えてみましょう。

期 日 2021(令和3)年1月26日(火)  
会場・日程 米子コンベンションセンター多目的ホール 他

9:15	10:00	10:20	10:30	12:00	13:00	15:30
受付	全体会	休憩	記念講演	昼休憩	ヒューマンライツフェスティバル	

## ☆☆記念講演☆☆

会場：多目的ホール

『IT(情報技術)革命の進化と新たな人権課題  
-新型コロナウイルス感染症問題もふまえて-』



講師

北口 末広さん

(近畿大学人権問題研究所  
主任教授)

### ◇◇プロフィール◇◇

- ・1956年大阪生まれ
- ・京都大学大学院修了国際法専攻
- ・主な著書 『ネット暴発する部落差別』  
『科学技術の進歩と人権』  
『激変する社会と差別撤廃論』  
『ゆがむメディアゆがむ社会』

## ☆☆ヒューマンライツフェスティバル☆☆

希望の会場にご参加ください。

同和問題[シンポジウム] 13:00~15:30  
会場：多目的ホール

- ・江嶋 修作さん  
(解放社会学研究所 所長・人権テイクルート アドバイザー)
- ・川口 泰司さん  
(山口県人権啓発センター 事務局長・人権テイクルート コンダクター)
- ・坂田 愛梨さん  
(人権テイクルート 啓発担当フェロー)
- ・坂田 かおりさん  
(部落解放同盟米子市協議会 議長・人権テイクルート 代表)

子ども(就学前)[講演会] 13:00~14:30  
会場：小ホール

講師 勝山 結夢さん  
(NPO法人国際臨床保育研究所 研究員)

性的マイノリティ[講演会] 13:00~14:30  
会場：国際会議室

講師 前田 良さん  
(Like myself 代表・人権テイクルート オーガナイザー)

※参加無料・手話通訳あり

主催 第46回米子市人権・同和教育研究集会実行委員会  
【問合せ】米子市人権政策課 ☎0859-23-5415

当日参加もできますが、なるべく  
事前申込をお願いします!

みなさん、ぜひご参加ください!



※くわしくは、米子市ホームページまたはチラシをご覧ください。

# 拉致問題の早期解決に向けて

◆12月10日～16日は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です◆

## 拉致問題啓発パネル展

ふれあいの里1階パブリックスペース

12月8日(火)～17日(木)

午前9時～午後5時

※ふれあいの里駐車場ご利用の方は、無料処理を行います。

拉致被害者の松本京子さん(1977年米子市で拉致)をはじめ、すべての拉致被害者の一刻も早い帰国が実現しますように!



みなさんに拉致問題に関する認識をさらに深めていただき、拉致問題の解決に向けた機運を高めることを目的として開催します。

ご来場ください。



★★多くの皆さんに拉致問題への関心を高めてもらうことを目的として開催しました★★

## 拉致問題啓発舞台劇「めぐみへの誓い-奪還-」

～10月2日(金) 米子コンベンションセンター多目的ホール～

主催: 政府拉致問題対策本部/鳥取県/米子市

劇は、横田めぐみさんが1977年新潟市で拉致された時の状況や家族の救出活動などを描いています。

★上演 劇団 夜想会      ★脚本・演出 野伏 翔

★出演 原田大二郎 (横田 滋 役)  
石村とも子 (横田早紀江 役)  
仁科 咲姫 (横田めぐみ 役)  
辺見のリ子 (田口八重子 役) 他

約300名の参加がありました。  
ご参加ありがとうございました。



### ★主な内容

- ・主催者あいさつ
- ・拉致問題の概要説明
- ・ミニコンサート「空と海の向こう」  
シンガーソングライター 山口 采希
- ・舞台劇「めぐみへの誓い-奪還-」
- ・拉致問題啓発パネル展示

### 松本京子さんの兄・孟<sup>はじめ</sup>さんも観劇

「多くの人に拉致問題を自分のこととして考えてもらい、理解が広がれば救出のチャンスが増えるのではないかと思います。」と話されました。



### 参加者の声

「もし自分だったらと思うと、胸が締めつけられる気持ちになりました。」



米子市では、ほかにも「拉致問題の早期解決を願う国民のつどいin米子」(11月3日開催) などさまざまな啓発活動に取り組んでいます。